

問1	日本の標準時子午線が通る兵庫県明石市（東経135度）に住む人が、海外に住む友人と電話をしています。友人の住む場所がちょうど1月1日の午前0時（新年）を迎えたとき、明石市では1月1日の午後5時（17時）でした。この友人が住んでいる場所の経度として正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 西経75度	2. 東経45度	3. 経度0度（本初子午線）	4. 西経120度
問2	世界の海洋の分布について、アフリカ大陸の東側、アジア大陸の南側、そしてオーストラリア大陸の西側に囲まれている海洋の名称として正しいものを選択してください。（2017年 秋田県公立入試 類似）			
	1. インド洋	2. 太平洋	3. 大西洋	4. 北極海
問3	世界地図において、同じ長さの横方向の線分を、緯度が高い「北緯60度」の地点と、緯度が0度の「赤道」の地点にそれぞれ引いたと想定します。これらの線分が表す地球上の「実際の距離」を比較した説明として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2017年 秋田県公立入試 類似）			
	1. どちらの緯度であっても、地図上の長さが同じであれば実際の距離も同じである。	2. 北緯60度の上に引かれた線分の方が、実際の距離は長い。	3. 赤道上に引かれた線分の方が、実際の距離は長い。	4. 赤道は緯線の長さが最も短いため、赤道上の線分が示す実際の距離が最も短くなる。
問4	緯線と経線が直角に交わる地図投影法を用いて世界を区分したとき、サウジアラビアが位置する範囲を「北緯・南緯」および「東経・西経」の観点から説明したものととして最も適切なものはどれか。（2016年 山形県公立入試 類似）			
	1. 赤道より北側にあり、かつ本初子午線から東へ90度までの範囲にある	2. 赤道より南側にあり、かつ本初子午線から東へ90度までの範囲にある	3. 北極点に近い高緯度地帯であり、かつ日付変更線に近い範囲にある	4. 赤道より北側にあり、かつ本初子午線から西へ90度までの範囲にある
問5	2万5千分の1の地形図において、ある都市の通りを定規で測ったところ、地図上の長さが4cmであった。この通りの実際の距離として正しいものはどれか、次から選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 1000m	2. 2500m	3. 400m	4. 100m
問6	二万五千分の一地形図において、ある地点から別の地点までの図上の直線距離を定規で測ったところ、4.8cmありました。このとき、実際の水平距離として正しい数値はどれですか。（2026年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 4.8km	2. 12km	3. 3.6km	4. 1.2km
問7	地球儀を作製する際、球面に貼り付ける地図は「舟形（ふながた）」と呼ばれる複数のパーツに分割されます。本初子午線（経度0度）を基準として、北極点から見て東回りに45度ずつ8つのパーツに分割して地球儀を組み立てる場合、東経90度から135度の範囲に該当するパーツに含まれる主な地域として正しいものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）			
	1. アフリカ大陸の大部分	2. 南アメリカ大陸の東側	3. 東南アジアやオーストラリア	4. 北アメリカ大陸の西側
問8	縮尺2万5千分の1の地形図において、ある2点間の図上の距離を測定したところ3cmでした。このとき、この2点間の実際の距離（実距離）として正しい数値を選びなさい。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 1250m	2. 750m	3. 1000m	4. 500m
問9	1月1日の時点で、日本では雪が降る真冬ですが、オーストラリアの南東に位置するニュージーランドなどの国々では、温暖な日が続きサーフィンを楽しむ人々が見られます。このように、日本とニュージーランドで季節が逆転する理由を、地球の仕組みから説明したものととして最も適切なものを選びなさい。（2021年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 1月は地球が公転軌道上で太陽に最も接近する時期にあたり、赤道に近い南半球の国々がその熱を直接受けるから。	2. 日本とニュージーランドの間には日付変更線による大きな時差があるため、季節の移り変わりが北半球よりも半年分早く進むから。	3. 南半球は北半球に比べて陸地が少なく海洋が広いため、1月になると海水の比熱の影響で気温が上昇しやすくなるから。	4. 地球が地軸を傾けた状態で太陽の周りを公転しているため、1月には南半球側が太陽に向く形になり、受ける熱量が大きくなるから。
問10	地球上の位置を表す基準のうち、イギリスのロンドンを通る経度0度の経線の名称と、緯度0度の基準となる線の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 山口県公立入試 類似）			
	1. 本初子午線と北回帰線	2. 本初子午線と赤道	3. 標準時子午線と南回帰線	4. 日付変更線と赤道
問11	世界地図において、日本の長崎県を通る緯線は、北アフリカから地中海にかけての地域も通過します。この緯線が示す緯度として正しいものを選択してください。（2018年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 北緯23.4度	2. 北緯45度	3. 北緯33度	4. 北緯60度
問12	陸地の面積が最も大きくなる角度から地球を見た半球（陸半球）には、地球上の陸地の大部分が含まれます。この陸半球に位置せず、陸地の割合が最も小さくなる対極の半球（水半球）側に大部分が位置している大陸として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）			
	1. ユーラシア大陸	2. アフリカ大陸	3. 北アメリカ大陸	4. オーストラリア大陸
問13	北アメリカ大陸の都市であるシカゴから、西の方向に進んで太平洋を越えたとします。アジア大陸に到達した後、さらに周辺の地域を確認した際に到達する、六大陸の中で最も小さい面積を持つ大陸はどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 南極大陸	2. オーストラリア大陸	3. 南アメリカ大陸	4. アフリカ大陸
問14	東京を中心とした正距方位図法の地図に基づいて、世界各地への直線距離を比較します。インド（5000km圏内）、ニュージーランド（約10000km付近）、メキシコ（10000kmより外側）、アルゼンチン（15000kmより外側）の4か国について、東京からの直線距離が短い順に並べたものとして正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. インド、メキシコ、ニュージーランド、アルゼンチン	2. ニュージーランド、インド、メキシコ、アルゼンチン	3. メキシコ、ニュージーランド、アルゼンチン、インド	4. インド、ニュージーランド、メキシコ、アルゼンチン

答え合わせ・解説

問1	答え 4 西経120度	地球は24時間で360度自転するため、経度15度ごとに1時間の時差が生じます。明石市（17時）と友人の場所（0時）の間には17時間の時差があるため、経度の差は「17時間 × 15度 = 255度」となります。日本の方が時刻が進んでいるため、友人の場所は日本から見て西側に位置します。東経135度から西へ135度進むと経度0度に達し、さらに残り120度（255度 − 135度）を西へ進むことになるため、答えは西経120度となります。
問2	答え 1 インド洋	アフリカ、アジア、オーストラリア、南極の各大陸に囲まれたこの海洋は、太平洋や大西洋とともに「三大洋」の一つに数えられます。地理的な位置関係では、アフリカ大陸から見て東側に位置していることが大きな特徴です。
問3	答え 3 赤道上に引かれた線分の方が、実際の距離は長い。	地球は球体に近い形状をしているため、緯線の全周の長さは赤道が最も長く、北極や南極に近づくほど（高緯度ほど）短くなっていきます。そのため、地図上で同じ長さに描かれた線分であっても、その線分が対応している実際の地球上の範囲は、緯線の円周が最大である赤道上が最も長くなります。
問4	答え 1 赤道より北側にあり、かつ本初子午線から東へ90度までの範囲にある	世界地図における位置関係を把握する際、緯度は赤道を基準（0度）として南北に、経度は本初子午線を基準（0度）として東西に分けられます。サウジアラビアは北半球の中緯度付近に位置し、なおかつヨーロッパよりも東側のアジア大陸南西部に位置するため、北緯と東経が組み合わさる範囲に属します。
問5	答え 1 1000m	2万5千分の1の地形図では、地図上の長さの25,000倍が実際の距離にあたります。地図上の4cmを25,000倍すると、4cm × 25,000 = 100,000cmとなります。1mは100cmであるため、100,000cmをメートル単位に換算すると、100,000 ÷ 100 = 1000m（1km）と算出されます。2500mは分母の数字から単位を誤認した際に陥りやすい誤りです。
問6	答え 4 1.2km	二万五千分の一地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小して描いています。実際の距離を求めるには、図上の長さに尺度の分母である25,000を掛けます。4.8cm × 25,000 = 120,000cmとなります。100cm = 1m、1,000m = 1kmであるため、単位を換算すると1,200m、すなわち1.2kmとなります。
問7	答え 3 東南アジアやオーストラリア	地球儀は360度の経度を一定の間隔で分割した舟形の地図パーツを組み合わせて作られます。本初子午線（0度）から東に数えて3番目の範囲にあたる東経90度から135度のエリアには、東南アジア諸国やオーストラリア大陸の大部分が含まれます。経度の概念を理解し、地図上の位置関係を正確に把握する必要があります。
問8	答え 2 750m	2万5千分の1の地形図は、実際の長さを25,000分の1に縮小して描かれています。したがって、図上の1cmは実距離で25,000cmに相当します。25,000cmをメートルに換算すると250m（25,000 ÷ 100）となるため、図上の3cmは250mを3倍した750mとして算出されます。
問9	答え 4 地球が地軸を傾けた状態で太陽の周りを公転しているため、1月には南半球側が太陽に向く形になり、受ける熱量が大きくなるから。	季節の変化は、地球が地軸を約23.4度傾けた状態で、太陽の周りを1年かけて公転することによって生じます。日本の冬にあたる1月ごろは、地球の傾きによって南半球側が太陽により正面から照らされる時期にあたります。そのため、南半球では太陽の高度が高くなり、単位面積あたりに受ける熱量が増えるため、日本とは反対の夏になります。
問10	答え 2 本初子午線と赤道	経度の基準となる経度0度の線は本初子午線と呼ばれ、イギリスのロンドンにある旧グリニッジ天文台を通るように設定されています。一方、緯度の基準となる緯度0度の線は赤道と呼ばれ、地球の自転軸に垂直で、北極と南極から等しい距離にある点を結んだ円のことを指します。これらは世界地図において場所を特定するための重要な座標軸となります。
問11	答え 3 北緯33度	長崎県を通る緯線は北緯33度です。世界地図でヨーロッパから北アフリカ周辺を確認すると、アフリカ大陸の北端付近を通る緯線がこれに該当します。北緯45度は北海道の北端付近を通る緯線であり、北緯60度は北欧付近を通る緯線であるため、長崎県の位置と比較して区別する必要があります。
問12	答え 4 オーストラリア大陸	陸地の面積が最大となる陸半球には、ユーラシア大陸、アフリカ大陸、北アメリカ大陸などの大部分が含まれています。一方、海洋の面積が最大となる水半球には、オーストラリア大陸や南極大陸の位置が含まれます。
問13	答え 2 オーストラリア大陸	北アメリカ大陸から太平洋を西へ進むと、まず日本を含むアジア大陸に到達します。そこからさらに南方、あるいは南西方向に位置するのがオーストラリア大陸です。この大陸は一つの国（オーストラリア連邦）がその大部分を占めており、南半球に位置するという地理的な特徴があります。他の五つの大陸と比較して、最小の面積を持つ大陸として定義されています。
問14	答え 4 インド、ニュージーランド、メキシコ、アルゼンチン	東京からの直線距離を比較すると、アジア大陸に位置するインドが最も近く約5000km圏内です。次いでオセアニアのニュージーランドが約10000km、北米のメキシコが10000kmを超え、南米のアルゼンチンは15000kmを超える最も遠い位置にあります。アルゼンチンは日本から見て地球のほぼ反対側に位置するため、この4か国の中では距離が最大となります。